

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年3月7日
【会社名】	昭和電工株式会社
【英訳名】	Showa Denko K.K.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 森川 宏平
【本店の所在の場所】	東京都港区芝大門一丁目13番9号
【電話番号】	03(5470)3384
【事務連絡者氏名】	財務・経理部 会計・税務グループリーダー 平井 謙司
【最寄りの連絡場所】	東京都港区芝大門一丁目13番9号
【電話番号】	03(5470)3384
【事務連絡者氏名】	財務・経理部 会計・税務グループリーダー 平井 謙司
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社は、平成30年3月6日（火）開催の取締役会において、欧州及びアジアを中心とする海外市場（但し、米国及びカナダを除く。）における自己株式の処分による当社普通株式の募集（以下「本海外募集」という。）を決議し、同日付で金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第1号の規定に基づき臨時報告書を提出しておりますが、平成30年3月6日（火）に本海外募集の条件その他本海外募集に関し必要な事項が決定されましたので、これらに関する事項を訂正するため、金融商品取引法第24条の5第5項及び同項により準用される同法第7条第1項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正内容】

訂正箇所は\_\_\_\_\_ 罫で示してあります。

### (3) 処分価格

(募集価格)

(訂正前)

未定

(日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式と同様のブックビルディング方式により、平成30年3月6日（火）から平成30年3月8日（木）までの間のいずれかの日（以下「処分価格等決定日」という。）の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値（当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値）に0.90～1.00を乗じた価格（1円未満端数切捨て）を仮条件として、需要状況等を勘案したうえで、処分価格等決定日に決定する。)

(訂正後)

4,544円

### (4) 処分価額

(会社法上の払込金額)

(訂正前)

未定

(日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式と同様のブックビルディング方式により、処分価格等決定日に決定する。)

(訂正後)

4,350.60円

### (6) 処分価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

26,103,600,000円

(12) 提出会社が取得する  
手取金の総額並びに  
用途ごとの内容、金  
額及び支出予定時期  
(訂正前)

手取金の総額	
払込金額の総額	25,351,000,000円(見込)
処分諸費用の概算額	20,000,000円(見込)
差引手取概算額	25,331,000,000円(見込)

なお、払込金額の総額は、処分価額の総額と同額であり、平成30年3月5日(月)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額である。

用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

上記差引手取概算額約253億円については、( )SGL GE Holding GmbH買収に伴う借入金の返済及び統合によるシナジー効果発現のための各種投資にかかる資金として2018年12月末までに約153億円を、( )電子材料用高純度ガスにおける国内外での生産能力増強にかかる設備投資資金として2019年12月末までに約50億円を、( )アルミ缶におけるベトナム・タイ拠点の生産能力増強にかかる設備投資資金として2018年12月末までに約20億円を、( )リチウムイオン電池材料の事業基盤強化及びパワー半導体用SiCエピウェハーの生産能力増強にかかる設備投資資金として2019年12月末までに約30億円を、各々充当する予定である。

(訂正後)

手取金の総額	
払込金額の総額	26,103,600,000円
処分諸費用の概算額	20,000,000円
差引手取概算額	26,083,600,000円

用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

上記差引手取概算額約260億円については、( )SGL GE Holding GmbH買収に伴う借入金の返済及び統合によるシナジー効果発現のための各種投資にかかる資金として2018年12月末までに約160億円を、( )電子材料用高純度ガスにおける国内外での生産能力増強にかかる設備投資資金として2019年12月末までに約50億円を、( )アルミ缶におけるベトナム・タイ拠点の生産能力増強にかかる設備投資資金として2018年12月末までに約20億円を、( )リチウムイオン電池材料の事業基盤強化及びパワー半導体用SiCエピウェハーの生産能力増強にかかる設備投資資金として2019年12月末までに約30億円を、各々充当する予定である。

以 上